

土佐女子  
中学  
高等学校

TOSA JOSHI JUNIOR AND  
SENIOR HIGH SCHOOL

*Since 1902*



土佐女子中学校  
土佐女子高等学校

吉田 茂書





# 梅は百花のさきがけ

厳冬のさなか、風雪に負けることなく  
花を咲かせ、実を結ぶ梅。

厳しい冬の寒さを凌ぎ、他の花に先駆けて咲くその姿は、  
凛とした女性の美しさに通じるものがあります。

厳しい状況でも微笑みを忘れず、世に先駆ける女性。

土佐女子中学高等学校では、

そんな気品と教養ある女性を育てています。

# 明朗

心身ともに健康であること。  
学校生活での様々な場面を通して  
何事にも積極的に取り組む  
「明朗」な女性を育成します。





# 聡明

洗練された知性と穏やかな態度。  
それは長い歴史の中で培われた女子教育から生まれます。  
中高一貫のカリキュラムを通じて、自ら進んで学ぶ心と広い視野を持った  
「聡明」な女性を育てます。

## 学校時程

朝の読書	8:30 - 8:40
ホームルーム	8:40 - 8:45
1限	8:50 - 9:40
2限	9:50 - 10:40
3限	10:50 - 11:40
4限	11:50 - 12:40
昼休み	予鈴 13:15
5限	13:25 - 14:15
6限	14:25 - 15:15



### 豊富な授業内容

公立中学に比べ、4時間多い週34時間の授業を行います。特に中学1年生では英語と数学において、1.5倍に当たる6時間を確保しています。早くから密度の高い学習を積み重ね、高校英語、高校数学に引き継がれる基礎学力を確立します。

### 習熟度別授業

中学2年生から数学、中学3年生からは英語と数学で習熟度に分けることで、きめ細やかな指導を行っています。進度に応じた課題や小テストも数多く行うなど、学習内容の定着を目指した取り組みが充実しています。

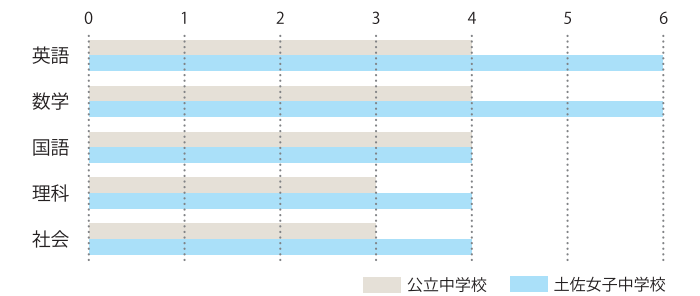
### 受験への早期取り組み

中学3年生では、英語・数学・国語・理科の授業の中で、高校の学習内容を学び始めます。レベルの高い内容を早期に取り入れることで、向上心を高め、大学受験への心構えを喚起します。高校3年生では、各教科の復習と受験に向けた演習に集中して取り組むことができます。

### ネイティブスピーカーの先生による英語指導

ネイティブスピーカーの先生による実践的な授業を行っています。生徒の興味・関心に応じた題材を用い、生きた英語を身につけることを目標にしています。また、毎年、海外から交換留学生を受け入れており、英語を身近に感じられる環境が整っています。

1週間の主要教科の授業数(中学1年生)



中学1年生 / 4月の時間割

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1	国語	社会	保健	英語	国語	英語
2	技術 家庭	理科Ⅱ	礼法	美術	英語	理科Ⅱ
3	英語	幾何	代数	国語	音楽	社会
4	理科Ⅰ	英語	書道	社会	社会	代数
5	体育 (剣道)	国語	英語	幾何	体育	
6	代数	音楽	ロング ホーム	理科Ⅰ	代数	

高校1年生 / 時間割(※は選択科目)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1	家庭基礎	世界史	国語総合	コミュニケーション英語Ⅰ	国語総合	数学A
2	物理基礎	体育	英語表現Ⅰ	国語総合	音楽・美術※	英語表現Ⅰ
3	情報	数学Ⅰ	生物基礎	化学基礎	コミュニケーション英語Ⅰ	化学基礎
4	コミュニケーション英語Ⅰ	総合	数学Ⅰ	日本史	日本史	国語総合
5	国語総合	音楽・美術※	世界史	家庭基礎	生物基礎	
6	数学Ⅰ	コミュニケーション英語Ⅰ	ロングホーム	数学A	体育	
7			物理基礎			

希望者のみ、早朝補習(7:30~8:15) 放課後補習(15:45~16:35)を選択受講することができます。



# 愛情

他人を尊重する「愛情」豊かな女性。  
それは生涯の友との出会いや学年を超えた絆を通じて、  
お互いの個性と創造性を認め合う中で生まれます。



# 気品

公共に奉仕する「気品」のある女性。  
身のまわりを常に清らかに保ち、  
落ち着いた立ち居振る舞いが身についた  
情操豊かな女性を育成します。



日本の伝統文化の奥深さを学ぶことは、豊かな心を育む基礎となっています。

## 書道

将来、社会で活躍する時、人前でも堂々と文字を書ける女性に成長することが目標です。厳しさの中にも快く書ける雰囲気大切に、他教科においても必要な集中力の育成につながるよう指導します。



### 無言授業

書写、書道において作品を創りあげるには、集中力が不可欠です。本校では「無言授業」を基本としています。静かな空間で感覚を研ぎ澄まして仕上げた作品には、自分の心が映し出されます。

## 茶道

茶道では、土佐石州流を習います。お茶のたて方はもちろん、掛け軸・生け花の鑑賞やお菓子のいただき方などを含めた所作を実践しながら学びます。最後の授業では、着物の先生のお点前でお茶をいただき、お茶席の雰囲気を体験します。



### 土佐石州流とは

石州流は、茶道の流派のひとつです。一口に石州流といっても様々あり、高知では八代目土佐藩主の山内豊敷の時期にもたらされた流れと、茶堂の上村為山による流れとが合流して今に伝わっています。

## 華道

先生方のご指導をいただきながら、実際にお花を生け、小原流の四つの基本を学びます。最後の授業は、復習として一人でお花を生け、先生方からそれぞれに丁寧な講評をいただきます。その後、希望者は小原流の免許も取得できます。



### 小原流とは

小原流は華道の流派のひとつで、盛花(もりばな)という新しい形の生け花の創始といわれています。よく知られる水盤と剣山を使う生け花は、小原流が始めた様式とされています。



## 礼法

中学1年生では、週に1時間、礼法を学びます。場面に応じた美しい立ち居振る舞いや作法を体得し、女性としての気品を高めます。心を鎮めて臨む、緊張感の漂う授業は、本校の教育目標の達成に大きな役割を担っています。



## 清掃の徹底

「環境が人を育てる」という理念のもと行われる清掃活動は、土佐女子での学校生活の基本です。1日の終わりに行われる毎日の清掃活動を通して、自らの生活環境を清らかに保つ気配りや、周囲への奉仕といった、豊かな心が自然と身につきます。





創立以来、女子教育110年の歴史に根ざした実績。  
ひとりひとりへの手厚い指導で支援します。

# 進学について



土佐女子  
ステキ!  
Point

中高一貫校ならではの学びがあります。

**基礎期** 基礎学力の定着と、学習習慣を確立します。

中学1年 ・ 中学2年 **数学 習熟度別授業**

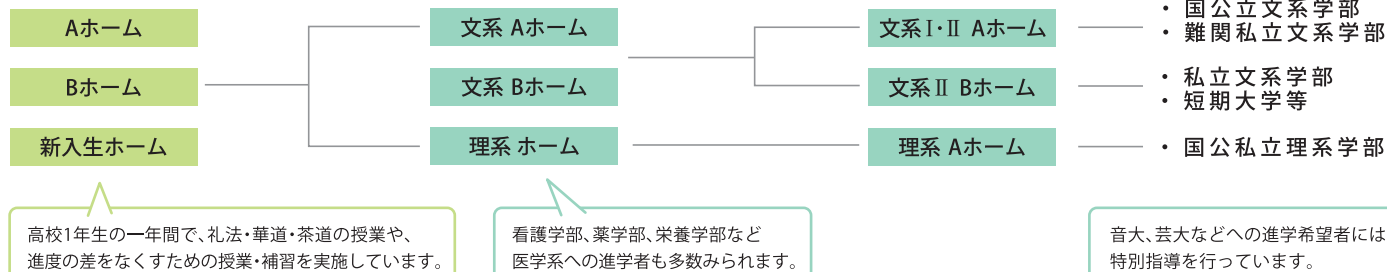
毎日、各教科の課題に加え、英語と漢字の「毎日ノート」に取り組みます。今日の学習を振り返り、明日の予習を行うことで、自分の苦手な内容を把握し、自ら解決しようとする姿勢が身に付きます。  
また、中学2年生からは、週テスト(英語・数学)が始まります。一週間の学習内容の定着を確認し、十分でなかった生徒に対しては補習を行い、理解できるまで学習を深めます。

**充実期** 基礎期に身に付けた学力を伸ばし、応用力と自己考察力を伸ばします。

中学3年 ・ 高校1年 **数学 習熟度別授業**

数学に加えて英語の習熟度別授業が始まります。さらに理系教科を中心に、学習内容の先取りを行い、中学時代に高校につながる理数能力の基礎を身に付けます。そして高校1年生では、進路希望に応じて2つのコースが設けられています。  
また、進路ガイダンスや卒業生による講話、企業訪問などの行事を通じて、自分を客観的に見つめ、将来につながる目標の発見を促します。

**英語 習熟度別授業**

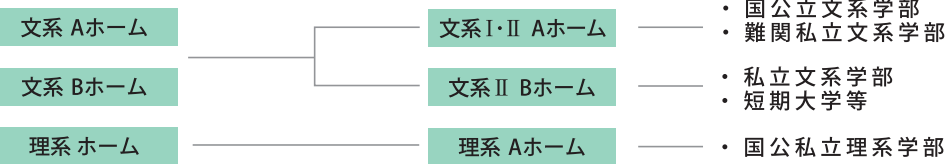


**発展期** 実践力を伴って、志望校への進学を実現させます。

高校2年 ・ 高校3年

学年・教科の枠をこえた面接・小論文の指導、きめ細かな添削指導や個別指導も行っています。

高校2年生からは、進学を志望する分野・学部に対応した学習が行えるよう、文系Aホーム・文系Bホーム、理系ホームの3つのコースに分かれます。6年間の学習内容は基本的に高校2年生までに終了します。高校3年生では選択科目を多く設定し、難易度の高い受験に対応した学習や芸術系教科などが履修でき、多様化する進路に向けた学習に集中して取り組むことができます。



主な進学状況 (過去3年間)

国立大	公立大	私立大	薬学部
北海道大 1	釧路公立大 7	自治医大 1	徳島大 1
秋田大 1	神奈川保福大 1	青山学院大 2	日本大 1
筑波大 1	新潟県立大 1	大妻女子大 2	横浜薬大 1
東京農工大 1	石川県立大 1	北里大 1	鈴鹿医療科学大 1
京都工芸繊維大 1	都留文科大 1	國學院大 5	京都薬大 2
岡山大 2	愛知県立芸大 1	国士館大 2	近畿大 1
広島大 1	兵庫県立大 1	駒澤大 1	神戸学院大 5
山口大 1	神戸市外大 1	昭和女子大 7	神戸薬大 4
徳島大 1	鳥取環境大 1	成城大 4	武庫川女子大 3
鳴門教育大 1	島根県立大 2	専修大 1	安田女子大 1
香川大 2	県立広島大 1	大東文化大 2	徳島文理大 9
愛媛大 4	下関市立大 1	中央大 4	その他
高知大 30	高知工科大 16	津田塾大 1	自衛隊 1
	高知県立大 23	帝京大 3	宝塚音楽学校 1
	熊本県立大 4	東海大 1	
		東京家政大 7	
		立命館大 8	
		(他、256校)	

進路実現への多様なサポートがあります。



**進路ガイダンス**

大学の先生方の15を超える講義から、複数の分野を自由に選んで受講します。第一線で活躍中の先生による生の講義で、大学での学問分野の広がりを実感します。

●ポイント

将来学びたいことを見つける機会となり、志望する学部の具体的なイメージが深まります。



**大学見学ツアー**

将来の進路を身近に感じてもらうため、大学見学ツアーを実施しています。主に関西方面の複数の主要大学をめぐり、その大学に進学した卒業生の先輩のアドバイスをもらったり、学部の説明会や実習に参加します。

●ポイント

大学の雰囲気に触れることで、進路をより現実的に感じ取り、具体的な進路決定の指針が得られます。

充実した補習授業

中学1年生から高校3年生の6年間を通して、部活動との両立や興味・習熟度に応じて、早朝・放課後・長期休暇中に下記の目的を持った補習が行われています。

I 補う!

授業や小テストの結果をもとに、理解が十分でなかった生徒に対して未習得の内容や弱点を補う補習を行っています。

II レベルアップ!

平常の授業の内容に加え、将来の大学受験に対応するために、希望者に対して難易度の高い補習を行っています。

土佐女子  
ステキ!  
Point

在校生検定獲得数 (平成26年度)

●日本漢字能力検定	●実用英語技能検定
2級 ——— 18名	準1級 ——— 1名
準2級 ——— 80名	2級 ——— 49名
3級 ——— 102名	準2級 ——— 177名
4級 ——— 77名	3級 ——— 403名
	4級 ——— 700名

※平成27年3月31日現在

指定校推薦枠も充実しています。

指定校推薦 (平成26年度の主な指定校推薦枠)

青山学院大	南山大	近畿大
東京理大	京都産業大	関西学院大
法政大	京都女子大	甲南大
明治大	同志社大	神戸女子学院大
中央大	同志社女子大	神戸女子大
立命館大	龍谷大	
学習院女子大	関西大	



# 部活動 (中高共通)

「文武両道」の志のもと、文化部・運動部とも多くの部が充実。各学年の9割以上の生徒がいずれかの部に所属し、授業だけでは得られない貴重な成長の機会を得ています。

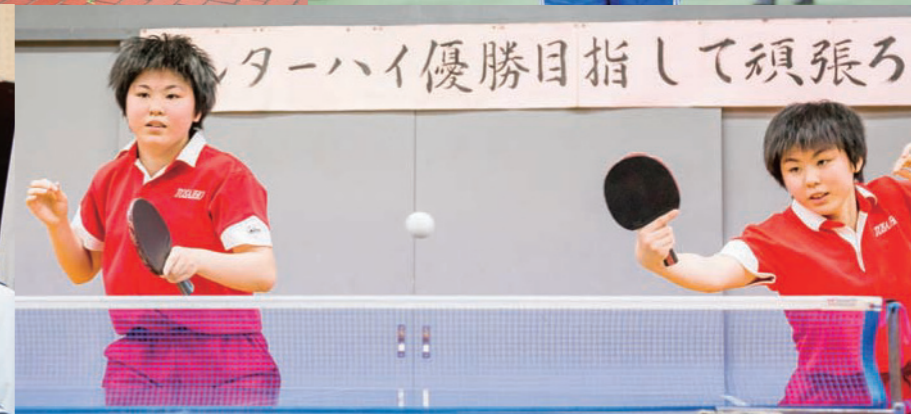


## 運動部 (16部)

- 弓道部
- 剣道部
- 水泳部
- ソフトテニス部
- 体操部
- 新体操部
- 卓球部
- ダンス部
- 登山部
- バスケットボール部
- バドミントン部
- バトン部
- バレーボール部
- 陸上競技部
- テニス部
- 空手同好会

## 文化部 (28部)

- 囲碁部
- 園芸部
- 演劇部
- エレクトーン部
- 化学部
- 華道部
- コーラス部
- 茶道部
- 視覚部
- 社会部
- 写真部
- 手芸部
- 食物部
- 書道部
- 吹奏楽部
- 生物部
- 天文部
- ピアノ部
- 美術部
- フォークソング部
- 文芸部
- 邦楽部
- 放送部
- JRC部 (Junior Red Cross)
- E.S.S (English Speaking Society)
- P.F.C (Pen Friend Club)
- マンガサークル
- 紅茶研究会
- 合計/44部 (平成26年現在)



## 主な活動実績 ※一部抜粋

### 空手部 (平成26年度活動実績)

- ・高知県高等学校空手道春季大会  
個人形/1位、2位  
個人組手/3位  
団体組手/1位
- ・高知県高等学校総合体育大会 空手道競技  
女子団体組手/1位 (全国・四国大会出場)
- ・女子個人形/1位、2位 (全国・四国大会出場)
- ・女子個人組手/4位 (四国大会出場)

### 弓道部 (平成26年度活動実績)

- ・高知県高等学校総合体育大会 (弓道競技の部)  
個人/5位 (四国大会出場)
- ・弓道春季選手権大会  
個人/2位

### 剣道部 (平成25年度活動実績)

- ・第67回高知地区中学校総合体育大会  
団体/3位
- ・第48回高知県中学校冬季剣道大会  
団体/3位

### コーラス部 (平成26年度活動実績)

- ・第81回NHK全国学校音楽コンクール全国コンクール  
高等学校/優良賞  
中学校/優良賞
- ・第67回全日本合唱コンクール全国大会  
高等学校/銅賞  
中学校/銅賞
- ・第8回声楽アンサンブルコンテスト全国大会  
高等学校/銅賞  
中学校/優良賞

### 硬式テニス部 (平成26年度活動実績)

- ・2014年度全国中学校テニス選手権大会高知県予選  
女子シングルス/優勝  
女子ダブルス/優勝



## 土佐女子ステキ! Point

確かな指導で、一歩先へ!

### 卓球部

日の丸をつける選手に育ててほしい。

1973年世界選手権サラエボ大会女子ダブルス優勝など数々の経歴を持ち、指導者としても1991年の世界選手権千葉大会女子コーチや、2013カザンユニバーシアード大会女子監督などを務める浜田美穂さんを顧問に、世界を目指しています。



卓球部顧問  
浜田 美穂さん

(平成26年度活動実績)

- ・全国高等学校選抜卓球大会ベスト16
- ・四国高等学校卓球選手権大会  
シングルス/ベスト4  
団体出場 ダブルス/ベスト8
- ・全国中学校卓球大会出場



### フォークソング部

こんなに楽しく Playできるなんて。

1975年から現在にいたるまで、プロ音響会社代表、またラジオMCとしても活躍されている田村和郎さんにご指導いただいています。



フォークソング部指導  
田村 和郎さん

### 放送部

数々の受賞歴に輝いて。

(平成25年度活動実績)

- ・第60回NHK杯全国高校放送コンテスト高知県大会  
創作テレビドラマ/1位、2位  
アナウンス部門/2位、5位、6位  
朗読部門/2位、5位、入賞 (6位以上が全国大会出場)
- ・第60回NHK杯全国高校放送コンテスト  
朗読部門/入選 (準決勝進出)





# 2万9千人もの卒業生がいます。

本校では、在校生、卒業生、教職員、保護者も含めて、「土佐女子ファミリー」と呼びます。進学や就職の際にも、身近な先輩たちがあなたを明るく照らしてくれます。



## 卒業しても 土佐女子ファミリー



Q1

女子校で学んで、よかったですか？



**A** ピロティに吹く風、鉛筆を滑らす音、セーラー服、藤棚、歌声、楽器の音、先生方の脱線話、部室の匂い、体育館のひんやりした床。先輩、後輩、そして友達！  
性差を気にせず自分らしさを伸ばせてくれたのは、女子校だからこそ。困難な時も土佐女子で培った根性と友情が支えてくれています。

第79回生  
町田病院 常務理事  
町田 律子さん

Q2

土佐女子ファミリーでよかったと思うことはありますか？



**A** 大人になるにつれ様々な悩みや壁にぶつかった時、いつも支えてくれたのは土佐女子の友人たちでした。思春期の6年間、同じ空気を共有し、学び合い、育ち合った絆は一生もの。二人の娘も土佐女子への進学を選び、私と同じように、聡明で明るく、優しさにあふれたかけがえのない友達を見つけました。土佐女子ファミリーは私にとっての誇りです。

第82回生  
有限会社戸田商行 取締役  
戸田 実知子さん

Q3

クラスを〇〇ホームと担任の名前をつけて呼ぶのはなぜですか？



**A** アットホーム…という言葉は辞書で調べると「自分の家にいるようにくつろげるさま。家庭的。」と紹介されています。担任の先生は生徒たちからホーム主任と呼ばれ、家族をまとめる大黒柱のような安心感をもたらしてくださったものです。卒業して早35年になろうとしています。今でもあの頃の友人たちとは家族のような関係です。

第78回生  
アトリエよくばりリリス 代表  
松田 雅子さん

Q4

茶道や華道などで学んだことは役立っていますか？



**A** 茶道や華道の授業がある学校は珍しいのではないのでしょうか？基本的な所作を学び、日本の伝統文化に触れることができました。それだけではなく、礼儀や思いやりの心も学ぶことができました。今、私を、目標を持って凛と背筋を伸ばして仕事や生活をしていく上での基礎になっています。

第108回生  
株式会社四国銀行 勤務  
原田 咲さん

### 先生も学校生活を応援する土佐女子ファミリー。



未来を創る。

10年後、20年後の自分の姿が想像できますか。どんな自分でありたいと望みますか。日本の女性の平均寿命は約86歳。長い人生を自分らしく輝いて過ごすために、まず自分を見つめ自分自身を知ること。それが家庭科という分野です。私たちは、誰もが家族や社会の一員として多くの人やものとかかわりながら生活しています。その中で、より豊かに快適に過ごすためにはどうしたらよいか自ら考え、判断し行動する力を育てることを目指しています。あなたの未来をいっしょに考えてみませんか。

技術・家庭科 岡本 久美子



言葉づかいは「あなた自身」をうつす鏡。

言葉づかいは「あなた自身」が表れます。だから、言葉ひとつひとつの性質を深く知ること、美しくも賢くもなれます。でも、知るだけではだめです。読む、聞く、考える、書くという営みを繰り返さなければ、その美しさは、一すくいの水のように、気付けばこぼれ落ちてしまうものです。土佐女子で学ぶ6年間の国語で「あなた自身」を磨きませんか。言葉を丁寧に選ぶ心遣いと、それを表現する行動力が結びついた、国語の力をつけていきましょう。

国語科 野村 あゆみ



英語はいきもの。

英語を勉強するということは、文化を紡ぐということ。英語も日本語と同じことばであり、日本語と同じように英語は変化を続け、人々の中で脈々とつながっています。人々が紡ぐ文化の中、英語は“生きて”います。英語を包み込むその文化を感じながら、英語という言語を学びましょう。英語で伝えられる喜び、英語でつながる嬉しさを感じてほしいと願いながら、私たちは授業をしています。あなたも、英語を紡ぐ一人になりませんか。

英語科 下村 真知子

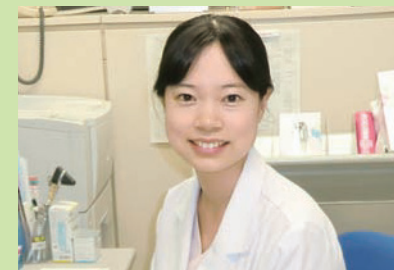
### 「友だち」という一生の宝と、「先輩」というお手本に出会える6年間。



土佐女子で出会った仲間とは今も変わらない絆があります。

私は京都、スウェーデン、ドイツで学び、現在はフィンランド放送交響楽団でトランペット奏者として働いています。明るいかラッとした校風の中、先生方に暖かく見守られ、中・高6年間を自由に過ごしました。土佐女子で培われた性格のお陰で、どこに行っても明るく前向きに順応して、強く逞しく生きていくことができます。遠い外国にいても、土佐女子で出会った仲間とは今でも学生時代と変わらず、強い絆を感じています。

第94回生  
フィンランド放送交響楽団 櫻木 厚子さん



土佐女子での6年間が私を成長させてくれました。

土佐女子のパンフレットを見て土佐女子に憧れて入学したひとりです。中学生の頃から親元を離れ寮生活を送り、辛いことも沢山ありましたが、友達や先生方に支えられ6年間を過ごし、現在は医学の道を歩んでいます。決して平坦な道ではなく、困難と向き合う毎日ですが、これまで歩んでこられたのは、土佐女子での沢山の経験が私を強く支えてくれているからだと思います。私を成長させてくれた土佐女子に本当に感謝しています。

第101回生  
高知大学医学部附属病院 勤務 山内 紘子さん



土佐女子の卒業生であることを誇りに思っています。

現在、大学で第二言語習得論(ことばの習得)、及び教養英語などの授業を担当しています。英語関係の仕事に携わるきっかけは、土佐女子での学びが原点であったと思います。また、中・高で過ごした6年間は、英語に限らず様々なことに興味を持たせていただき、学びの楽しさを経験できた貴重な時間でした。「礼節を重んじる精神」、「受け継がれていく伝統と誇り」を大切に土佐女子の卒業生であることを誇りに思っています。

第76回生  
高知大学文学部 准教授 今井 典子さん



# 学校行事

4

中学高等学校入学式  
1学期始業式  
創立記念日(4月18日)  
春の遠足  
中1宿泊研修

5

高知県高等学校体育大会  
参観授業

6

1学期中間テスト  
春のオープンスクール  
校内音楽コンクール  
保護者懇談日  
実力テスト

7

1学期期末テスト  
クラスマッチ  
進学講演会  
1学期終業式  
夏季前期補習

8

夏季後期補習

9

2学期始業式  
実力テスト  
高3懇談週間  
音楽会  
運動会  
文化講演会・文化祭(隔年)

10

中3・高2修学旅行  
秋の遠足  
入試説明会  
2学期中間テスト

11

保護者懇談日  
実力テスト

12

2学期期末テスト  
防災講話  
2学期終業式  
冬季補習

1

3学期始業式  
高校推薦入試  
実力テスト  
予餞会  
高校一般入試  
高校卒業式

2

校内英語スピーチコンテスト  
中学入試  
「いのちの教育」講演会

3

修了式  
学年末テスト  
進路ガイダンス  
中学校卒業式  
春季補習  
大学見学ツアー



## 土佐女子ステキ! Point

興味のあることにチャレンジできる機会が沢山あり、目標に向かって自分を高められます。



### 「毎日ノート」で英語を日常に

英語学習を毎日の習慣とするため、「毎日ノート」と題し、その日の学習内容の復習や予習として、単語、語句、本文などをノートに書き記します。毎日続けることで英語の基礎力を養います。



### 校内英語スピーチコンテスト

英会話表現の豊かさと、英語でのコミュニケーション力を磨くためのコンテストです。交換留学から帰国した生徒による海外での生活や体験談の他、日頃の成果を持ち寄ったスピーチは、英会話学習への励みとなります。



### 朝の読書

毎朝のホームルームで行われる10分間の読書の時間は、学校全体がこちよい静寂に包まれます。ホームの友達と共有する静かな時間を通して、自分と向き合うことの大切さを理解します。



### 昼休みの朗読会

昼休みを利用して図書室で行われます。目だけを使う黙読に対して、声を出す音読は、読解力の訓練だけでなく、文章を書く上でもプラスになります。

## 土佐女子ステキ! Point

清楚で凛とした土佐女子の制服は女子学生の憧れです。

### ●校章の移り変わり



創立当初の校章  
5つの「土」の字を  
頭に寄せて梅の花に  
模している。



図案を簡略化し  
「土」の字を一重の梅の花で  
囲んだものに変化。



現在の校章は  
このデザイン。



校章や制服の歴史は  
こちらからご覧いただけます。

夏服

冬服



### ●親子線とは

本校の制服の襟や袖口についている大小2本の白線は親子線と呼ばれています。小さな線を大きな線が包む親子線は、母親の子どもに対する愛情を表現したものです。

高等学校



中学校



合服

ジャージ

梅の花が、こんな感じのもの

ひまわり色、カワイイ!





## 施設・設備

機能的な美しい空間。快適で安全な学校生活を！

土佐女子  
ステキ/  
Point



### 講堂

地下1階、地上4階建てで、冷暖房・エレベーターを完備しています。メインアリーナには2000名を収容可能で、入学式や卒業式などの全校行事の式場になっています。サブアリーナに加え、武道場・トレーニングルーム・部室もあり、放課後には運動部の練習場所となります。また、耐震性に優れた構造を持ち、大規模災害時の指定避難場所となっています。



### 寄宿舍

本校から歩いて10分ほどの近所で、全室個室制。各部屋には机、ベッド、シャワー、トイレを完備しており、耐震対策はもちろん、防犯センサーや防犯カメラも設置しています。



### 屋上プール

25mの公認プール。屋上にあるので、周囲の視線を気にせず、授業を受けることができます。



### 食堂

約300席が用意され、お昼休みでも混雑なく利用することができます。メニューも日替わりでバラエティー豊かです。



### 音楽室

音楽室には、エレクトーン室、ピアノ練習室、合奏室などがあり、授業の他にも音楽関係の部活動が利用し、活発に活動しています。



### 運動場

全天候型の運動場。体育の授業や各種部活動の練習、発表の場に使われます。運動会では全校生徒が集結します。



### 生徒ホール

座席数約400のホール。学年の集会や文化部発表、英語のスピーチコンテストなどが行われます。



### 洗面所

毎日の清掃活動によって、清潔に保たれているトイレ。各階すべてに照明センサー、ハンドドライヤーを完備。いつも清潔感にあふれています。

※校内のすべての教室に冷暖房を完備しており、年間を通して快適な活動ができます。

## 本校のあゆみ

- 1902年（明治35年） 私立高知女学校設立、成女学会と合併。私立土佐女学校と改称、4月18日開校。校舎を高知市升形に置く。
- 1903年（明治36年） 高知共立学校と合同、現在地に移転。
- 1904年（明治37年） 私立土佐高等女学校設立。
- 1911年（明治44年） 講堂新築。
- 1922年（大正11年） 創立20周年記念式典。（この頃、生徒定員600名）
- 1926年（大正15年） 土佐高等女学校と改称。
- 1932年（昭和7年） 校歌制定、創立30周年記念式典。
- 1935年（昭和10年） 生徒の制服－現親子線を制定。
- 1942年（昭和17年） 創立40周年記念式典。
- 1947年（昭和22年） 新校歌制定。
- 1948年（昭和23年） 土佐第一高等学校、土佐第一中学校と改める。
- 1951年（昭和26年） 土佐女子高等学校、土佐女子中学校と改称。学校法人 土佐女子高等学校設立認可。
- 1952年（昭和27年） 創立50周年記念式典。
- 1962年（昭和37年） 土佐女子寄宿舎新設。創立60周年記念式典。
- 1972年（昭和47年） 創立70周年記念式典。
- 1982年（昭和57年） 創立80周年記念式典。
- 1986年（昭和61年） 7月23日皇太子殿下（現天皇陛下）、第22回献血運動推進全国大会で本校をご視察。
- 1990年（平成2年） 学校法人 土佐女子学園に変更。
- 1992年（平成4年） 創立90周年記念式典。
- 2002年（平成14年） 創立100周年記念式典。記念碑、創立者前田松寿女史のレリーフを設置。
- 2010年（平成22年） 学校法人 土佐女子高等学校に変更。南校舎、東校舎耐震工事。
- 2012年（平成24年） 創立110周年記念式典。土佐女子新寄宿舎落成。
- 2013年（平成25年） 新講堂・体育館落成。

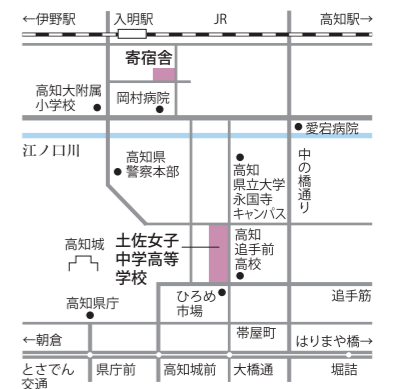


## ごあいさつ

本校は、明治35年の創立以来、女学校から高等女学校を経て、戦後、昭和26年に土佐女子高等学校・土佐女子中学校に改称しました。「真の教育は私学にあり」という信念に基づき、「女性ならではのあり方」を意識した教育に価値を置いて、積極的に社会貢献できる自立した女性の育成を目指しています。

円滑な人格形成のために、偏った学問の追究のみに走らず、且つ個人が持つ特性を伸ばすことに重きを置いています。自由で活発な学校生活の中から、他を思いやる優しさと強さが養われることを期待しています。

土佐女子  
中学高等学校長  
荒川 操



## 土佐女子中学高等学校

〒780-0842 高知県高知市追手筋2-3-1  
TEL. 088-875-3111 FAX. 088-875-2726  
E-mail: orange@kcb-net.ne.jp  
HP: www.tosajoshi-jh.ed.jp